



# SAIDAIJI JC REPORT

VOL. 7

2003年度スローガン

## Challenger



今

年

一

年

を

振

り

返

っ

て



第43代理事長  
延原 寛紀

本年度(社)西大寺青年会議所  
第43代理事長として、一年間精一杯  
勤めさせて頂きました。

スローガンに「Challenger」を掲げ  
「次代へ向かって挑戦していきたい」そ  
んな想いで数々の活動や運動そして  
改革を行なったつもりではありません  
が、一年という時間はあまりにも短  
く、まだまだやり残した事は沢山あ  
るのが正直なところです。しかし、志  
を同じくする仲間達によりそれらは  
必ずや達成され、そして、進化・発展  
していくものであると確信致してお  
ります。

また、本年度理事長として様々な  
経験をさせて頂きましたが、やはり

私にとって本当にありがたかつたのは多くの方々との出会いがあつた事、そしてこの故郷が本当に沢山の方々により支えられた、守られているということが身をもって実感できた事であります。このことは私自身にとってかけがえのない財産となりました。

さて、本年度の事業を振り返ってみますと、やはり新年度早々「第32回少年はだか祭り」の参加者数が過去最高の400名を越え、同日、岡山ブロック協議会研修スクールの開校式が西大寺で行なわれ、また、(社)井原青年会議所も100%の移動例会を達成された事、その後、総勢200名を越える岡山ブロック内外のメンバーが一同に会し、青年会議所連の迫力ある地押しも「会陽」に花をそえました。

そして夏には補助金が無くなり開催が心配された「吉井川フェスタ

2003」も今年は旭川荘吉井川キャンパスの生徒さんが実行委員会と一緒に頑張って運営して頂き本当に大成功だったと思います。

他にも本年度、行ないましたすべての事業が私にとって今まで以上に本当に意義のあるものでありましたし、「Challenger」のスローガンのとおり皆さんのお陰で本当に勢いのある事業が展開できました事を心から感謝申し上げます。

最後になりますが、現役会員の皆さん、特別会員の皆様、地域、行政の方々そして、(社)西大寺青年会議所を支えて下さいましたすべての皆様方に心から御礼を申し上げます、また、今後とも尚一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げます、2003年度の理事長の報告とさせていただきます。

一年間本当にありがとうございました。

## 卒業おめでとう



山名 宏典 君

原稿依頼を総務広報委員長より依頼され、昨年で一応は卒業したのに・・・？少々複雑な心境ではありましたが、思い起こせば昨年は、理事長という立場であった為とても卒業という雰囲気ではなかったようです。皆さんのご配慮に感謝致します。

さて、長いようであつという間の12年間、これが今の率直な気持ちでしょうか。単年度制という青年会議所特有の制度の中で、毎年違う役職を自分のカラーを出しながら活動していく、その中で

多くの人々と出会い、多くのことを学び、そして自分自身が成長していく？ 本当に素晴らしい団体に入会させて頂いたと思います。

この12年間の間には、時には手を抜いたり、いやになったり、自分自身の中でJCが重荷になっていた時もありました。でもメンバーの元気な笑顔と先輩方のアドバイスで励まされ、無事、卒業を迎えられた事に、この場をお借りして厚く感謝申し上げます。

JC活動は、考える時は集中して考え、行動する時はひたすら汗を流して行動をする。そして遊ぶ時は何もかも忘れて遊ぶ、それぞれメリハリをつける事が大切ではないでしょうか。今後、ますます少数精鋭で活動しなければならぬメンバーの皆さんきつと彼方達なら出来るはずですよ。もし何かお手伝い出来る事があればお声を掛けて下さい。

ひよっとしたら遊びの時だけお手伝いかも？

それでは、今後の西大寺青年会議所運動の益々の御発展を祈念して終わりにしたいと思います、長い間本当にお世話になり有難うございました。



小山 光介 君

ここ数年、自分が卒業するなんて考えてもいませんでしたし、なかなかピンと来ませんでした。実際に間近になってみて初めて色々と感慨深いものが込み上げてきます。現役バリバリで一生懸命頑張っている時は、「早く卒業したい！」なんてひたすら思っていたくせに、何だか不思議なものです。まあこの感じは、多分誰もが経験する事だと思いますので、現役の皆さんはその時が来るの

を楽しみにしておいて下さい。ただ一つだけ皆さんにお願いしたいのは、これから先どんなにJCが嫌になっても、またJC運動を続けていく事が困難になっても、出来る限りはそれに打ち勝って何とか卒業だけはして下さい！

多分、40才という年齢でJCを卒業するという事がJC運動にとつて最後の修練なのかもしれないと思いますので・・・長いようで過ぎ去ってしまったあつという間の9年間でしたが、皆さん！最後まで本当に色々とお世話になりました。



武田 一毅 君

平成9年1月入会以来7年間、皆様方には大変お世話になり心よりお礼を申し上げます。

ほとんどの現役メンバーの方より遅い入会でありながら今年卒業というのはなんとも複雑なおもいです。正直、積極的にJC活動してきたかと言われるとそうではありませんが、JCにいないと体験できないことやいろいろな勉強をさせていただき、私なりに貴重な7年間でありました。

私のJCライフを振り返れば思い出というより「ああすればよかった」「あの時頑張ればよかった」と反省することばかりですが、そうした経験も今後の人生に役立てて行きたいと思えます。

会員減少という深刻な問題を抱える中、今後もなにかありましたら微力ながらお手伝いさせていただきますのでお気軽にお声をお掛けください。なによりこんなに多くのメンバーが地域のために全国で活動しているというのをJCに入会していた者として誇りに思い、今後もなにかしら地域のお役に立てるよう頑張つて参りたいと思えます。

最後に、会員の皆様のご活躍と西大寺青年会議所の益々の発展を心からお祈り申し上げます。7年間本当にありがとうございました。



馬場 真太郎 君

1998年7月に入会し、早いもので5年6ヶ月。皆様には大変お世話になり有難うございました。

少年はだか祭りや親子ふれあいキャンプin上斎原、吉井川フェスタ等色々な事業を通して学び得ることのできた、社会に貢献する奉仕の精神や何事にもチャレンジしていくひたむきな姿勢等は私の心の糧となり生涯忘れることはないと思えます。

またJCで築いた人との繋がりはこれからも大切にしていきたいと思っております。至らない私を支えてくださった各年の理事長はじめ会員の皆様に心から感謝申し上げます。本当に有難うございました。最後になりましたが、体調不良や怪我等で欠席続きとなり皆様には大変ご迷惑をおかけ致しましたことをお詫び申し上げます。

西大寺JCの皆様のご活躍と益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

## 表彰されました

総務広報委員会

委員長 山根 祐一

県暴力追放・銃器根絶運動推進県民大会が、11月12日(水)に早島町の岡山テルサで開催されました。  
岡山県下の暴力追放運動関係者ら約450名が参加し、

県暴力追放運動推進センター副理事長の篠原県警本部長が、「県民生活の安全確保のために、暴力追放運動を推進したい」との挨拶で開会。

西大寺青年会議所は、「西大寺はだか祭り」で入れ墨ゼロを実現したとのことで表彰されました。

続いて、延原理事長が代表して「社会から暴力団や銃器犯罪を排除しよう」と大会宣言をされました。



2003年度  
西大寺青年会議所  
11月例会及びOB懇親会

会員親睦委員会

委員 片岡 剛

去る11月12日水曜日午後7時から西大寺グランドホテルにて、OBの先輩方も出席される11月例会が行われました。私にとってOBの先輩方とお会いするのは初めてでしたので終始緊張した状態でした。



例会アワーにおいては「今のJCに欠けていること」と題しての3分間スピーチが行われました。

約1年間に渡るトレーニングのためか、みなさんそれぞれに説得力があり、聞き応えのあるスピーチを聴くことが出来ました。

例会終了後のOB懇親会においては森靖喜先輩による李登輝氏のお話など興味の尽きない刺激的なものでした。また、多くの先輩方とお知り合いになれ、私にとって非常に有意義な懇親会となりました。

この日の例会及びOB懇親会を通して考えさせられたのは「今後のJC」ということでした。入って間もない私ですが今後JCの良き伝統を守って明日へ繋げていきたいと感じました。

「吉井川交流会」を開催して

地球市民委員会

委員長 松本 和生

平成15年11月29日(土)の19時より備前岡山五福座におきまして「吉井川流域交流会」を開催しました。

当日は、上流域から10人また西大寺地区からは吉井川フェスタ実行委員会のメンバーや、西大寺まちづくりネットワークから5名の方を迎え総勢32名のにぎやかな会になりました。会の中では、西大寺の吉井川の河口に河口の碑を立てようとか、来年、源流の碑たてる阿波村の話とか、川とか、環境の話で大いに盛り上がったと思います。今回は、実行委員会と、交流会の準備が同時進行になるといふかなり強行の設定だったので、われわれ市民委員会だけでは



到底出来なかつたと思いますが、メンバーの早い時間からのお手伝いをいただきなんとか無事に吉井川流域交流会を無事終えることが出来ました。ありがとうございました。

行・事・予・定

12月10日(水)	12月例会	(西大寺商工会議所)
12月10日(水)	2003年度 卒業式	(西大寺商工会議所)
1月14日(水)	1月例会	(西大寺商工会議所)
1月16日(金)	新年祝賀会	(西大寺グランドホテル)
1月24日(土)	~25日(日)	京都会議 (京都国際展示場)

(社)西大寺青年会議所は会員を大募集しております。男女問いません。私達と一緒に地域創りしませんか。  
問い合わせ先  
西大寺商工会議所内  
(社)西大寺青年会議所  
事務局 TEL086-942-0101

発行日 平成十五年十二月十日  
発行責任者 延原寛紀  
編集責任者 山根祐一  
発行所 西大寺青年会議所